

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2019年9月16日～2019年9月20日】

国債が買い戻される動き

- ◆米連邦準備制度理事会（FRB）が短期金利の上昇を抑えるため国債の買い入れに動くとの思惑が市場で広がり、長期国債の買いが進みました（利回りは低下）。
- ◆中東情勢への警戒感が相対的に安全資産とされる先進国国債の買いを促す場面もありました。

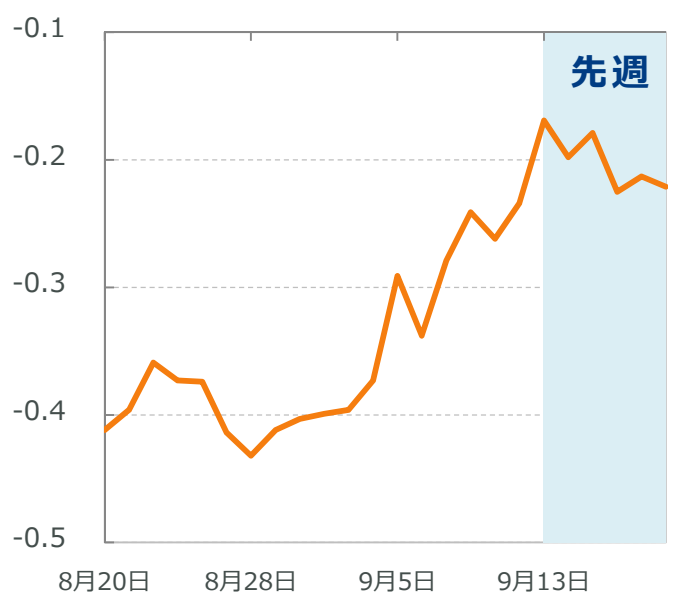
(%)  米国10年国債利回り



(%)  日本10年国債利回り



(%)  フランス10年国債利回り



(注) データは2019年8月20日から2019年9月20日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ちよこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年9月16日～2019年9月20日】

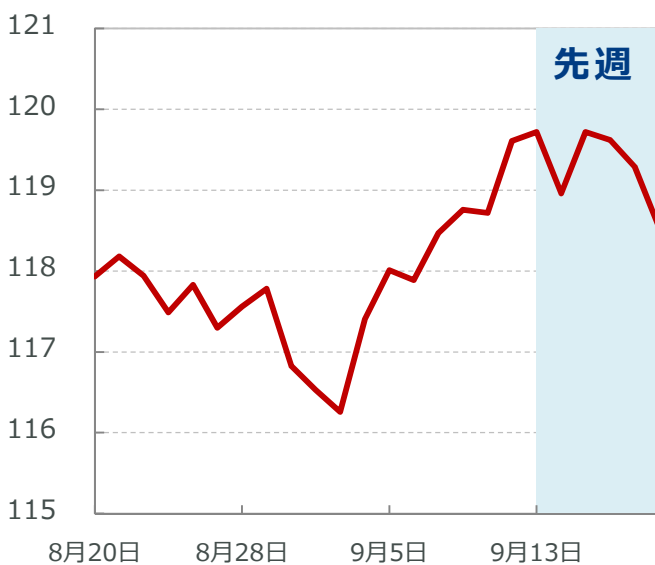
円買いの動き

- ◆米中貿易協議が難航するとの懸念を背景にリスク回避目的の円買いが進んだことに加え、日銀が現行の金融緩和策の据え置きを決めたことなどが円を買う動きにつながりました。
- ◆8月の豪州失業率が市場予想以上に上昇したことなどが嫌気され、円は対豪ドルでも大幅に上昇しました。

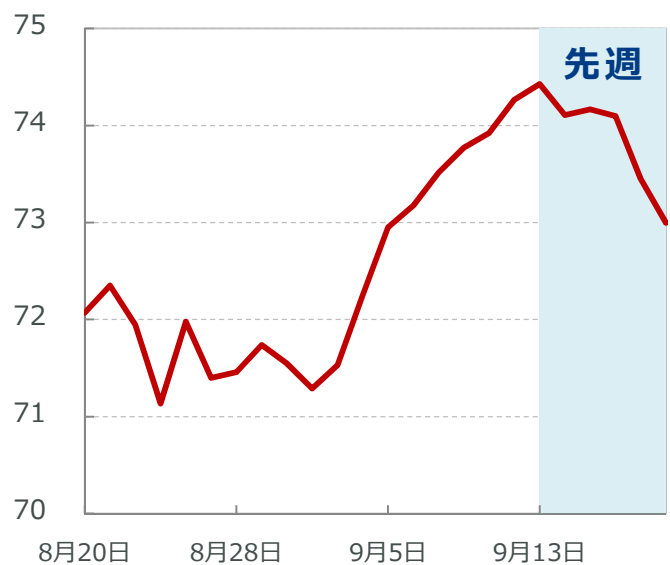
 **米ドル円**



 **ユーロ円**



 **豪ドル円**



(注) データは2019年8月20日から2019年9月20日 (日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。